

読書ボランティア紹介



S・T青葉訪問（清水学習センター）

子ども読書推進のために



S・T青葉（福島市）

12月17日（木）訪問

登録人数

10名（H27.12 現在）

創設年月

平成15年

活動場所

福島市清水学習センター図書室

活動内容

おはなし会（読み聞かせ、ブックトーク、パネルシアター、エプロンシアター、わらべうた、手遊び、工作）



震災後活動メンバーが減ってしまい、団体としての活動が縮小してしまいました。現在は清水学習センター専属のボランティアという形になり、毎回二人程度が毎月行われるおはなし会（おひざにだっこのおはなしかい〈3歳までの乳幼児とその保護者〉・おはなしポケット〈4歳～小学生〉）の手伝いをしています。団体としての活動は清水学習センターのみですが、メンバーが個々に他団体にも所属しており、多岐にわたり活動しています。

活動の実際

訪問当日は「おひざにだっこのおはなしかい」が行われていました。

プログラムは、1.わらべうた、2.紙芝居、3.絵本、4.絵本、5.大型絵本、6.わらべうたでしたが、間に手遊びなども入れ、乳幼児が飽きてしまわないよう配慮されていました。今回のおはなし会ではクリスマスにちなんだ本が多く選ばれていました。選書を行うのはボランティアさんで、開催日1週間前には司書と打合せをして決定し、その後プリント等を司書が準備し館内で告知しているそうです。読み聞かせをしている間、お膝にだっこされて静かに聞いている子もいれば、部屋の中を歩く子、本の前に座り見入っている子と様々でしたが、ボランティアさんは一人一人丁寧に対応し、温かい雰囲気の中で会が進んでいました。本時は読み聞かせと紙芝居が中心でしたが、ボランティアさんによっては、エプロンシアターやパネルシアターを行う方もいます。様々なボランティアの方が関わることにより、参加者にとっては新鮮味があるようです。最後に読み聞かせした本の紹介と貸出の説明があり、また折り紙のサンタがプレゼントされました。



終了後そのまま部屋に残り児童書を手にする親子の姿、館内において本の貸し出し手続きを行う姿がありました。ボランティアさんの協力により、清水学習センター図書室において、子どもの読書を推進する活動が行われていることが参観できました。